

事務連絡
平成25年7月18日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるシャットネラ属が最大で1細胞/m^l確認されました。また、下痢性貝毒の原因種であるディノフィシス属が最大で2細胞/m^l確認されました。

海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (10:00-12:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	シャットネラ属*1	ディノフィシス属*2
ヒロウラ 別図① 透明度 6.5m	0	28.7	31.3	7.01	0	0
	5	28.0	32.1	7.20	0	2
	10	26.2	32.6	7.03	0	0
一切田 別図② 透明度 7.0m	0	28.2	31.2	6.85	0	0
	5	27.1	32.5	7.17	0	0
	10	25.5	32.8	7.00	1	0
真珠 別図③ 透明度 8.0m	0	28.2	31.9	7.16	0	0
	5	27.0	32.5	7.37	1	0
	10	24.7	32.9	7.21	0	0
宿毛湾中央 別図④ 透明度 8.2m	0	28.0	32.0	7.34	0	1
	5	26.6	32.6	7.43	0	0
	10	24.3	32.9	6.37	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：下痢性貝毒の原因種

<別図>

